

MY HOSPITAL

まい ほすびたる



2023 エンゼルロード SONATA

松井紀代美 画

秋

からだの健康と心の安らぎ



JA新潟厚生連
糸魚川総合病院

臓腑・胆道センター 富山大学附属病院
臓腑・胆道センターサテライト

健診センター すこやか

訪問看護ステーション いと이가わ

糸魚川総合病院地域包括支援センター

糸魚川総合病院居宅介護支援事業所

<http://www.itoigawa-hp.jp/>

職員が伝える

医療情報



バーズ

BirCE

プロジェクト について①

～地域医療フォーラム～

『糸魚川で安心して子どもを産み育てる』

(地域医療フォーラム)

日時 2023.7.30 (日) 入場無料

13:30 ▶ 15:00 ※開場13:00

会場 ビーチホールまがたま

第1部 周産期医療の現状と課題

▶ 講演

「糸魚川地域の現状と糸魚川総合病院の取り組み」
糸魚川総合病院 産婦人科部長 白鳥 隆雄 医師

「糸魚川市の妊産婦支援制度について」
～安心して産み育てるために～
 糸魚川市教育委員会事務局 こども課

「BirCE(バース)プロジェクト」
～地域の新たな産婦人科のかたち～
 糸魚川総合病院 助産師 藤井 ころこさん

※BirCE(バース)アワードとは、糸魚川市で安心して子どもを産み育ててくれる、糸魚川総合病院の産婦科が中心となって行う取組です。



@cityofishikawa

第2部 今後のお産・子育てに関する疑問にお答えします

▶ 座談会 (進行) 山岸 文範 医師 (糸魚川総合病院 病院長)

(発言者) 白鳥 隆雄 医師 (糸魚川総合病院 産婦人科部長)
 藤井 ころこさん (糸魚川総合病院 助産師)
 横溝 亜希子さん (糸魚川健康センター La madre代碼)
 糸魚川市教育委員会事務局 こども課
 糸魚川市消防本部 買断課

・経緯や出産を支える取組等について、事前に関心を頂けたい。座談会の中で可能な限りお答えします。7月14日(金)までにホームページから質問ください。
 ・保育ルールを説明します。申込方法は、ホームページをご確認ください。
 ・手話通訳を行います。



糸魚川健康フォーラム
 ポストファミリー世代

【主催】 糸魚川市・糸魚川総合病院 【司会役】 糸魚川市健康推進課 電話 025-(652)-1511 FAX 025-(652)-1066

【後援】 糸魚川市医師会、上越県医師会糸魚川支部、糸魚川商工会議所など（一財）糸魚川地区振興局

主催：糸魚川市・糸魚川総合病院

2023年7月30日（日）に

ビーチホールまがたまで開催されました。

ご来場いただいた皆様、

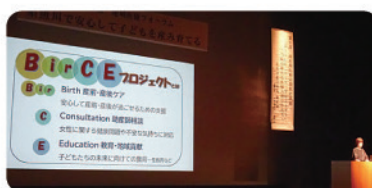
ご質問をお寄せいただいた皆様、

ありがとうございました。



「糸魚川地域の現状と
糸魚川総合病院の取り組み」

産婦人科部長 日高医師による講演



「BirCE（バース）プロジェクト
～当院の新たな産婦人科のかたち～」

藤井助産師による講演

座談会の様子

地域医療フォーラムに参加して

助産師 藤井 こころ

今回のフォーラムでは、糸魚川で安心して子どもを産み育てるをテーマに、糸魚川市の産前産後支援に携わる多職種の方々と共に、新たに始まった支援の内容について市民の皆様にお話する機会をいただきました。当日は多くのご意見や質問もいただき、市民の皆様が今回のテーマに大変関心を持って下さっている事を実感しました。これを機に、糸魚川市の産科医療の現状、そして産前産後の支援体制に関する情報をもっともっと皆さんに知っていただき、安心して子供を産み育てられる糸魚川をみんなで作っていけるよう、ママと赤ちゃんの笑顔があふれる糸魚川を目指し助産師として更に尽力していきたいと感じました。



バース BirCE プロジェクト について②

産後ケア デイサービス型について

第4病棟助産師 杉本 美幸

当院では、2023年6月から産後デイケアを開始しました。産後、赤ちゃんを迎えての生活は、回復が遅れたり落ち込みやすかったり、少しの悩みも気になってしまうことがあります。昼間一人で不安感がある、上の子の世話もあって毎日が大変、少し休息したいな、授乳について、育児についてゆっくりと相談したいなど、お母さんの希望を確認しながら時間を気にせず1日を過ごすプランとなっています。日頃の育児について、聞いてもらうことや話すことで安心感につながり、「きてよかったな」「また利用したいな」と感じてもらえるようサポートをします。育児を頑張っているお母さん、育児生活の一呼吸、ワンクッション入れる感覚で気軽に産後デイケアを利用していただければと思います。



小児科医長
清水 宗之

小児科の体制について

今年度は小児科の常勤医師が2人と入れ替わり、新しい体制でスタートいたしました。当院の小児科は常勤医師2名に加え、小児循環器と小児神経の非常勤医師2名による体制で医療を提供させていただいています。

小児科で扱う疾患は幅広く、小児の内科疾患ほぼすべてが該当します。当院では一般外来のほか、地域の先生方から検査や入院が必要と判断されたお子様の診療、時間外救急を行っています。高度な専門性が必要な場合には、新潟県内や富山県内の医療機関と協力して診療を行っていきます。

また、4月から当院の分娩取り扱い休止に伴い新生児を診察する機会が激減いたしました。生まれたてのかわいい赤ちゃんを診察することは我々の喜びの一つであり、寂しい思いを抱いています。もちろん急病や健診で精査を指示された場合、その他気になることがある場合には受診いただければと思います。受診するほどではないけれど、育児について気になることがある場合には助産師による電話相談も開設しています。また現在進めているBirCEプロジェクトの一環として、連携病院で出産された場合には希望時に当院で一か月健診を行わせていただく体制を整備しております。ご希望の場合には産科を受診された際に相談いただけると幸いです。

**糸魚川総合病院
産後ケア**

産後のからだや育児の悩みはありませんか？

- 母乳ケア・授乳支援
母乳の出が悪い...
ミルクばかりで...
トラブルがあって...
休んでほしいかな...
- 体調がすぐれない
これからの育児が...
心配...
- ちょっと休息
したいな...

お母さん・赤ちゃんのサポートをさせていただきます。

日帰りプランのご案内

日時・時間：月～金曜日 9時30分～16時(電話で日程を調整します)
対象：お母さんと4ヶ月未満のお子様
※他院では産した場合はでも産後、すぐに利用できます。
場所：糸魚川総合病院 4病棟ママベビーフロア(個室で対応します)
費用：糸魚川市の方は7回まで無料で利用できます
※産科を希望される場合は分娩科にて自己負担があります
※プロマートメントも希望の方は有料(1650円)でできます。
(授乳やアレルギーのある方はできません)

<持ち物>

- 子供用衣類 ○赤ちゃん用おしり拭き ○お母様のアメニティ ○母子手帳 ○食事や飲み物
- 診察券(糸魚川総合病院の診察券があれば持参してください)

※赤ちゃん用おむつや哺乳用品、沐浴用バスケット、ベビースーツは病院で用意します。

お申し込みは、**産後ケア**へお電話ください(平日9時から午後5時まで)
連絡先：糸魚川総合病院 025-552-0280 (代)

**女性に関する様々な健康問題や子育ての悩みに
ついて、助産師が相談に応じます**

こんな悩み...ありませんか？

- 子どもの授乳
が難しい...
- 子どもの健康
が気になる...
- 思春期や更年期の悩み
- 不正出血があった
- 月経痛が辛い
- 等々

助産師がお電話でお悩みや相談を伺います。

受付期間：月曜日～金曜日 受付時間：13時～14時
土・日・祭日はお休みです。
電話番号 糸魚川総合病院 025-552-0280(代)

※1回のお話の目安は10分程度です。通話料金はご負担ください。
※非通知設定は解除しておかけ下さい。
※複数の電話を同時にかけすることは出来ません。話し中の場合は大変お手数ですが再度
おかけ直し頂けますようお願いいたします。

※相談内容によっては外来受診や行政の支援をお勧めいたします。その際は、お名前や連絡
先をお伺いさせていただく場合があります。

糸魚川総合病院

産後のケアはショートステイ型も8月から開始しました。是非ご利用下さい。



病院産婦人科
HPはこちら

おすすめリフレッシュ

『星好き～始まりは小学生の頃に
買ってもらった天体望遠鏡～』



病院長 山岸 文範

小学生の頃におもちゃに毛の生えたような天体望遠鏡を買ってもらった時からの星好きです。20世紀で最も明るかったベネット彗星を明け方に見たときは本当に感動しました。レンズの向こうで彗星の核は本当に美しく幻想的な姿を見せてくれます。

中学生の時には同級生と電車に乗って野辺山高原に出かけ、テントに泊まりながら星を覗いたりしていました。医学部に入学した後はこの趣味から遠ざかってましたが20年以上経って復活。糸魚川に赴任したころ新たに望遠鏡を購入し病院のそばでも夜空を楽しん

でいました。しかし最近のDXのおかげで望遠鏡は完全なデジタル機器に化けています。勝手に目的の星や月、惑星などを捕まえ、望遠鏡に着けたカメラの画像はWifi経由でリアルタイムにスマホに送られる時代。寒い冬でも蚊が飛び交う夏でも居間にいながらビール片手に操作できます。

一昔前の大天文台で撮られたような写真を映し出すこともできます。ただし撮影データを処理するソフトの操作は難物です。視力は必要ありませんが知識は必要でしかも忍耐力が試される趣味です。

苦勞して出来上がった写真は額に入れて飾っていますが、徐々に病院長室にもなることができそうです。

いどびょう 情報1

栄養科 全国厚生連統一献立『郷土料理』について

全国の厚生連病院から郷土料理のレシピを出し合って2か月に1度、同じ日に全国の郷土料理を提供しています。病院にいながら全国の郷土料理を食べることができる。郷土料理を食べることによってその都道府県のことを思い、行ってみたいと思う。少しでも食事で元気になる力をつけてもらいたい。そんな思いでこの取り組みが始まりました。今回は過去に提供した中で好評だった献立のレシピを紹介させていただきます。

けいちゃん（岐阜県）

岐阜県の飛騨地方を中心とした山間部では、古くから豆味噌を各家庭で作り、調味料として料理することが多い地方です。

「けいちゃん」は、各家庭で鶏を飼育し、卵を産まなくなった廃鶏をみそだれに漬け込んで料理したことがはじまりとされています。



材料（1人分）	作り方
・ 鶏もも皮なし肉 50g	① 一口大に切った鶏肉を☆の調味料に30分程度漬け込む。
・ キャベツ 30g	② キャベツは3cm四方のざく切り、人参はいちょう切り、玉ねぎはスライス、ピーマンは乱切りにする。
・ 人参 5g	③ フライパンに油を熱し、漬けた鶏肉を炒める。
・ 玉ねぎ 10g	④ 鶏肉に火が通ってきたら、②の野菜を加えて炒める。
・ ピーマン 10g	⑤ 野菜がしんなりとしたところで火を止め、器に盛りつける。
・ 油 3g	
☆ にんにく(みじん) 0.2g	
☆ 赤味噌 5g	
☆ 豆板醤 1g	
☆ みりん 1g	
☆ 濃口しょうゆ 1g	
☆ 酒 1g	

キムタクごはん（長野県）

「キムタク」とは「キムチ」と「たくあん」のことで、長野県の学校給食で人気のメニューです。長野県は伝統的に漬物文化が発達している地域ですが、子供たちの漬物離れが進んでいため、子供たちに美味しく食べてもらいたい思いから栄養士が考案したメニューです。



材料（1人分）	作り方
・ ごはん 1人分(120g)	① ベーコンは短冊切りに、白菜キムチは食べやすい大きさに切り、たくあんは千切りに刻む。葉ねぎは小口切りにする。
・ ベーコン 20g	② フライパンに葉ねぎ以外の①の材料を入れ炒め、しょうゆで味を調える。
・ 白菜キムチ 20g	③ ポールにごはん②を入れ、混ぜて盛り分け、葉ねぎを盛る。
・ たくあん 20g	
・ 薄口しょうゆ 1.5g	
・ 油 1g	
・ 葉ねぎ 適量	

新人職員
奮闘記
(選抜職種)



看護師
水嶋 千佳

わからないことや不安なことがたくさんある中で、先輩達は優しく丁寧に教えてくれます。患者さんから「ありがとう」等の温かい言葉をかけていただくことで前向きに仕事に取り組むことができます。



看護師
白倉 萌子

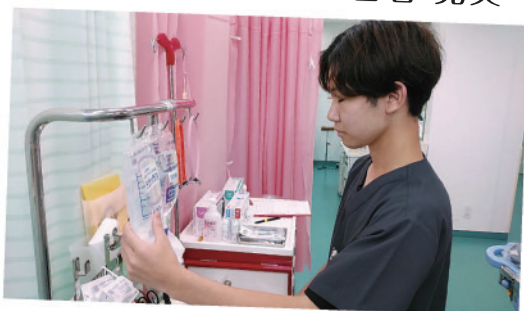
入職して3ヶ月が経ち、入職した頃の不安もなくなり環境にも慣れてきました。優しく温かい先輩方からの丁寧な指導を受け、技術や業務を少しずつ身に付けることができています。今後さらに知識を増やして、根拠のある看護を行っていきたいです。



入職から3カ月が経ち、たくさんの経験をする事が出来ましたが、自分の知識や技術不足を痛感しています。少しでも早く一人前になれるよう努力していきたいと思っています。



救急救命士
白岩 克英



入職して4ヶ月が経ち、周りの人たちの助けもあり、少しずつ薬剤師として出来ることや分かることも増えました。これからは専門的な分野にも挑戦していき、色々なことに興味を持ち、知識を広げるように研鑽していきたいと思います。



薬剤師
大島 悠暉



介護支援専門員
藤田 利恵

4月に入職し、あっという間に月日が経ってしまった印象です。心も体も健康でありたいと願いますが、それが中々難しい、お困りのとき少しでも心配事を和らげるお手伝いをさせていただける人になりたいと思っています。



総務課
丸山 京香

入職して3か月が経ち、一つ一つの業務を点ではなく線で理解できるようになってきました。まだまだ先輩方にフォローしていただくことが多いですが、できることを増やせるよう日々努めてまいります。



いとびょう 情報2

出前講座



6月に竹ヶ花地区の若竹クラブにおじゃましました。理学療法士が講師となり転倒予防体操をしましたが、皆さん大変熱心でした。

BLS 研修



6月2日、新入職員を対象にBLS（一次救命処置）の研修会を行いました。

中学生職場体験



7月～8月 中学生の職場体験を行いました。院内の様々な職種の見学や体験を行いました。

高校生一日看護師体験



8月1・2日に高校生の一日看護師体験を行いました。23名の参加者がありました。

健康講演会

『胆石』のおはなし

胆石は実はとても身近な病気です。

名前は知っているけど・・・

意外と知られていない胆石のことを、私が分かりやすくお話します。



10月14日(土)

ヒスイ王国館2階大ホール

入場
無料



開場 13:00
開演 13:30～15:30 終了予定

事前申込
定員 120名(先着順)

申し込み締め切り: 9月29日(金)

介護予防体操も行います!

なかだ なおかつ
講師: 中田 直克先生
JA 新潟厚生連糸魚川総合病院
消化器内科部長

◇申込先◇

JA ひすい購買課(担当: 斉藤)

電話: 0120-528-014 FAX: 552-9380

糸魚川総合病院地域連携支援部(担当: 権守)

電話: 552-0280(代表)

◆◇JAと糸魚川総合病院は連携し、地域組合員の健康を守るお手伝いをしています◆◇
◇主催◇ JA ひすい・JA 新潟厚生連糸魚川総合病院 ◇後援◇ 糸魚川市



あとがき

まだまだ暑い日が続きますが、そろそろ体調を崩しやすくなってくる頃かと思います。体の SOS を見逃さずに、早めの休息や早めの受診で、ご自身の体を気遣っていただければと思います。健康が一番の財産だと思う今日この頃です。